

2022年6月9日

## がん対策を推進

**「がん対策推進企業アクション」  
がん対策推進企業アクション女性会議「Working RIBBON」  
推進パートナーに登録**

大東建託リーシング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:守義浩)は、厚生労働省が推進する「がん対策推進企業アクション」およびがん対策推進企業アクション女性会議「Working RIBBON」に賛同し、推進パートナーに登録いたしました。

## ■ 「がん対策推進企業アクション」とは

「がん対策推進企業アクション」とは、2009年度にスタートし、企業・団体とともに、がん検診受診率の50%以上への引き上げと、がんになっても働き続けられる社会の構築を目指す国家プロジェクトです。

推進パートナー企業・団体数は2021年4月時点では、約3,500社、推進パートナーの従業員総数は790万人※1を超えました。

※1:がん対策推進企業アクションパンフレットより。



## ■ 「Working RIBBON (W RIBBON)」とは

がん対策推進企業アクション女性会議「Working RIBBON (W RIBBON)」は、女性の経営幹部やリーダーが中心となり、企業の女性ががん対策を牽引するプロジェクトです。

働く女性が就労人口の半分に迫ろうとする現在、企業におけるがん対策、とりわけ子宮頸がん、乳がんの2つの女性がんターゲットを絞った予防・早期発見の啓発、就労支援に取り組みます。

雇用者の視点も取り入れた対策の推進により、大切な従業員とその家族の健康を守ることを目的としています。

